

## 特別活動（学校行事） 地域交流体験学習

真鶴町立真鶴中学校



### 地域交流体験学習の目標

- 地域、家庭、学校の連携の一環として、地域の教育力を積極的に取り入れた学習の場とし、集団活動や生活への関心・意欲・態度を養う。
- 地域社会の一員としての判断や実践を学ぶ場とする。
- 地域に関わる体験を通して、集団活動や地域の生活について発見、理解をする。

### （1）実施時期

平成 29 年 3 月 14 日 9 : 00 ~ 12 : 00

### （2）対象（学年等・人数）

第 1、2 年生の希望者 13 名  
保護者 1 名 教諭 2 名

### （3）指導者（教諭・外部講師等）

湯河原町手話サークル“心”  
聴覚障がい者 1 名  
手話通訳 1 名 補助 2 名



### （4）実施内容

- 地域交流体験学習として、地域の方を講師に招き、福祉や芸術等の分野から数講座を開設している。平成 28 年度は、福祉分野の講座として「手話体験」を実施した。
- 内容は「聴覚障がいについて」「手話に関する基本知識」や「手話を使った自己紹介や歌」「指文字」等である。

### （5）成果

手話を学ぶことを通して、「聴覚障がい」についての理解が深まるとともに、手話に対する関心が高まった。

#### ◆生徒感想（一部抜粋）

- ・ 手話も大切な言語の一つということを知ることができた。少しでも手話を知ることによって自分のコミュニケーションの方法が増えると思った。
- ・ 聴覚障がいのある方にとって手話は生きていくための一つの手段だということが本当によくわかりました。とても心に残りました。

#### ◆講師感想（一部抜粋）

- ・ 毎年お招きいただきありがとうございます。神奈川県手話言語条例が平成 27 年に施行されましたので、たくさんの生徒さんに学んでほしいと思っています。
- ・ 生徒たちの笑顔が出てきて、とてもうれしく思っています。聴覚障がい者である私にとってありがたいと思います。

### （6）その他

地域交流体験学習の講座の一つとして、平成 12 年度より継続実施している。